

事業名	東京都シルバーパスの購入費助成
ここがポイント	・ 満70歳以上で住民税が課税されている方がシルバーパスを購入する際に、区独自に11,000円を助成し、利用者負担額1,000円で購入できるようにする ・ 高齢者が躊躇することなく外出できる環境を整備し、健康寿命の延伸や生活の質の向上を図る
事業の内容	
1. 事業実施に至った経緯、背景など ・ 基本構想に掲げる「生涯にわたり健康で、地域で共に暮らせる福祉のまち」の実現のために、今年度末策定予定の「豊島区地域公共交通計画」においても、高齢者をはじめ、障害者、子育て世帯の方々など、いわゆる「交通弱者」の声をしっかりと受けとめるべく、改めて広くアンケート調査等を実施し、今後の取組みの方向性について検討を進めている。 ・ 加えて、高齢者の健康づくりの視点からも、移動手段を確保し、外出しやすい環境を整備することは、健康寿命の延伸や、住み慣れたまちでいきいきと生活し続けるための基盤になる。 ・ 本区では、福祉・健康を今年度の重点取組テーマとしており、移動及び健康づくりの両面から高齢者を支援するために実施することとした。 2. 目的 ・ 高齢者の移動手段を確保し、躊躇することなく外出できる環境を整備する。 ・ 福祉・健康を今年度の重点取組テーマとしており、移動及び健康づくりの両面から高齢者を支援する。 3. 内容 【対象】以下の全てに該当する方 ・ 豊島区に住所を有する満 70 歳以上の方 ・ 本年度の住民税が課税で前年の合計所得金額 135 万円を超える方 ・ 東京都シルバーパス(令和8年 10 月1日以降から有効のもの)を 12,000 円で購入した方 【区助成額】 11, 000円 【利用者負担額】 1,000 円 4. 今後のスケジュール ・ 令和8年7月6日 事業周知開始 ・ 令和8年 10 月上旬 申請受付開始 5. 事業費 ※第2回区議会定例会補正予算に計上 88,100 千円	

事業名	高齢者のための物価高騰対策支援
-----	-----------------

ここがポイント	・ 75歳以上の区民に対して1人あたり3,000円分の区内共通商品券を配付 ・ プッシュ型支援とすることで、申請手続きは不要 ・ 商品券の配付を通じて、高齢者福祉に関するサービスを周知し、配送戻りに対応する中で必要に応じて見守り支援などにつなげる。
---------	--

事業の内容

1. 事業実施に至った経緯、背景など

- ・ 物価高の長期化により、特に年金収入への依存度が高い75歳以上の高齢者の生活に深刻な影響を与えている。
- ・ 区ではこれまで、事業者や子育て世帯への物価高騰対策支援を行っているが、加えて75歳以上の高齢者への物価高騰対策の取組みが求められている。

2. 目的

- ・ 75歳以上の区民の物価高騰による影響に対し、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、3,000円分の区内共通商品券を配付することで、日常生活の支援を実施する。
- ・ 配付を通じて、高齢者福祉に関するサービスの周知を行うとともに、配送戻りに対応する中で必要に応じて見守り支援などにつなげる。

3. 内容 ※詳細は区ホームページ参照

対象者	令和8年10月1日時点で区内在住の75歳以上の区民 (参考)令和8年6月1日時点での対象者数は32,346人
支給額	1人あたり3,000円分の区内共通商品券を配付
発送時期	令和8年10月以降
発送方法	簡易書留による発送

※受給にあたり申請不要

※詳細は区ホームページ参照

<https://www.city.toshima.lg.jp/379/koureisizigyo/2606291610.html>



4. 今後のスケジュール

令和8年7月～ 商品券手配、封入封緘契約手続き

令和8年10月以降 対象者へ商品券発送

5. 事業費 ※第2回区議会定例会補正予算に計上

124,294 千円